

# 平成17年 春季賃上げ 要求・妥結状況調査（最終集計）

福岡県労働政策課では、県内に事業所をおき労働組合のある企業293社（従業員数300人以上の大手146社、300人未満の中小147社）を対象として、毎年、春季賃上げの要求・妥結状況調査を実施している。

調査対象企業のうち、回答のあった211社について集計を行った結果は次のとおりである。（集計は、平成17年12月19日現在）

## 1 平均要求額

（1）平均要求額は、5,221円となっている。

（2）要求額が最も高いのは、情報通信業で10,326円、次いで教育、学習支援業で9,430円、一般機械器具業8,395円の順となっている。

逆に、最も低いのは、飲食店、宿泊業で1,421円、次いで木材・家具業3,090円、建設業3,160円の順となっている。

（3）規模別にみると、大手113社の平均要求額は4,669円となっている。一方、中小98社の平均要求額は5,854円となっている。

## 2 平均受結額

- (1) 平均受結額は、3,474円、賃上げ率は1.35%となっている。  
前年(平均受結額3,065円、賃上げ率1.19%)と比べると、受結額、賃上げ率ともに前年を上回っている。
- (2) 受結額が最も高いのは、情報通信業で7,200円、次いで非鉄金属業で5,201円、医療、福祉で4,673円の順となっている。  
逆に、最も低いのは、木材・家具業で1,534円、次いで運輸業で1,701円、印刷業で2,634円の順となっている。
- (3) 賃上げ率が最も高いのは、情報通信業で1.98%、次いで非鉄金属業で1.92%、繊維・衣服業で1.85%の順となっている。  
逆に、最も低いのは、運輸業で0.70%、次いで木材・家具業で0.81%、印刷業で1.04%の順となっている。
- (4) 規模別にみると、大手113社の平均受結額は3,425円、賃上げ率1.28%で、前年(平均受結額3,073円、賃上げ率1.15%)と比べると、受結額、賃上げ率とも前年を上回っている。  
また、中小98社の平均受結額は3,530円、賃上げ率1.44%で、前年(平均受結額3,054円、賃上げ率1.25%)と比べると、受結額、賃上げ率とも前年を上回っている。  
受結額を比較すると、中小が大手を上回っており、その差は105円となっている。
- (5) 地区別にみると、受結額は高い方から筑豊、筑後、北九州、福岡の順となっている。  
大手では筑豊、北九州、福岡、筑後の順となっているが、中小では筑後、筑豊、福岡、北九州の順となっている。